

CGアニメーション科

CGアニメーション科 2年

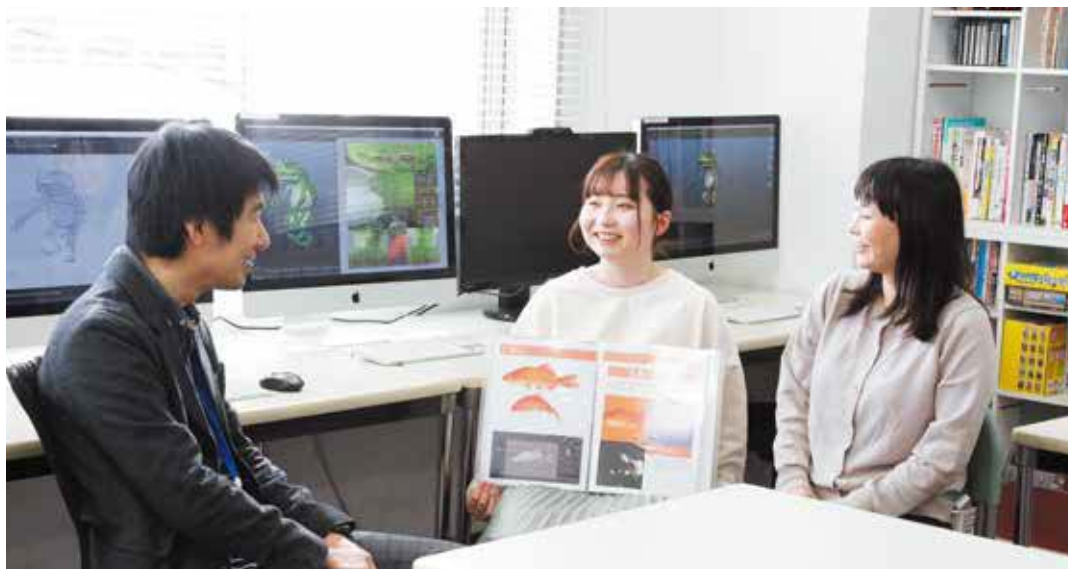
井元 雪乃さん
(あさか開成高校出身)

[目指す職業]

アニメーター
アニメ編集者
原画マン

[目指す資格]

CGクリエイター検定(ベーシック)
色彩検定3級
ビジネス著作権検定
コミュニケーション検定



努力次第で夢が叶うと気付くことができました。

Q 本人の進路希望を聞いたとき、どう感じましたか？

(母) 香織さん: CGやプログラミングの道に進みたいと聞いたときは「娘には無理だ」と思いました。PCを与えたこともありませんでしたし、何も知らない状態で勉強についていけるのか、資格は取れるのか、就職はできるのかと不安ばかりがあったんです。

Q A&Dへの進学を決めたのはいつごろですか？

雪乃さん: 私はFSGの学園祭やイベントによく参加していたのですが、進学したいと思うようになったのは高校1年生のころです。高校2年生になって初めて両親に相談しました。

(母) 香織さん: 娘と一緒にオープンキャンパスを訪れ、進路に希望が持てたことで進学を応援できるようになりました。

Q 親子でオープンキャンパスに参加して、印象はいかがでしたか？

(母) 香織さん: A&Dには好きなことをしっかり学べる環境があって、その先には活躍できる業界もちゃんとあるんだと分かりま

した。私が参加したときはちょうど、有名なアニメのオープニング制作に関わった卒業生が来校した回でした。頑張れば業界就職できるということを知って「無理と決めつけるのは良くない」と気づきました。

雪乃さん: 自分が憧れる世界で活躍する先輩が目の前にいて、ここで学んでいたんだという事実に感動しました。その後、簡単なCG制作を体験して「CGがやりたい」と思うようになりました。

三上先生: 雪乃さんが体験したのは3DCGのモデリングですね。その他にも現役アニメーターによるアニメーション制作など本格的な実習体験を用意しています。難しく思うものだからこそ、興味のある生徒さんには一度体験してみしてほしいです。

Q A&Dでの学びで「よかった」と感じることは？

(母) 香織さん: 高校のころはとにかく勉強嫌いだった娘が、入学してから大きく変わりました。好きなことだとこんなに一生懸命になれるんだと、びっくりしています。

三上先生: 入学直後は慣れないPC作業に

苦勞していましたが、今ではCGプロダクションのインターンに呼ばれるほどの実力の持ち主に成長しましたね。

雪乃さん: 初めは周りに遅れないようにしようという思いで勉強していたんです。気づくと勉強自体が楽しくなっていて、自分からどんどん学びたい、作りたいという気持ちが生まれてきました。高校までは勉強が楽しいと思ったことはなかったのですが、今は時間が経つのも忘れるくらい楽しく学んでいます。母が言うとおりに夢中になれることに出会って本当に良かったです。

Q 今後の進路や目標についてお聞かせください。

雪乃さん: アニメのエンドロールに自分の名前が載るように頑張りたいです。

三上先生: CGデザイナーとして、誰もが楽しめるコンテンツに携わってほしいですね。

(母) 香織さん: さらに貪欲に学んで、自分を高めていってください。応援しています。

業界で活躍する卒業生の話を聞いて安心しましたね。



母: 井元 香織さん

本格的なCG制作を体験して興味がわきました。



学生: 井元 雪乃さん

オープンキャンパスを通して将来を想像してください。



担任: 三上 洋平 先生